

高2生 英語

| 科目・レベル | カリキュラム・テキスト・ポイント | レベルチェック |
|---|--|---|
| 英語 7レベル設定 ① α ② α1 ③ α1α2 ④ α2 ⑤ α3 ⑥ α3α4 ⑦ α4 | <p>◆【読解・リスニング・作文・文法】総合演習(全8日間)</p> <p>◆主要英文法(不定詞・分詞・動名詞・分詞構文・関係詞・仮定法・比較表現)について標準的な知識のある方を対象に演習授業【授業内で演習、その場で解説】を行います。</p> <p>◆授業時に使用する演習プリントは、GSL(音声教材)に対応しています。</p> <p>◆2日目～4日目、6日目～8日目に扱う宿題テキストは、全クラス共通、授業時に配付します。</p> <p>*③α1α2: α1レベルとα2レベルの合同クラスです。</p> <p>*⑥α3α4: α3レベルとα4レベルの合同クラスです。</p> | <p>42点以上→α (ハイレベル)</p> <p>38点以上→α1 (応用①)</p> <p>34点以上→α2 (応用②)</p> <p>30点以上→α3 (標準①)</p> <p>26点以上→α4 (標準②)</p> <p>*一般生の方、内部生で追加受講される方は、巻末のレベルチェックで適正レベルを確認してください。</p> |
| <p>【特別講座】 新入生のための基礎英文法講座『EGGS』(全4日間)</p> <p>◆内部生(通常授業英語受講者)の方は受講の必要はありません。英文法に不安を感じている方を対象に英文法の土台を速習する演習講座です。レベルチェックを行い、50点満点中30点未満の場合、基礎英文法講座『EGGS』レベルチェックを行ってください。</p> <p>◆テキストは授業時に配付します。</p> <p>◆授業時に使用する演習プリントは、GSL(音声教材)に対応しています。</p> <p>1. 文とその変形 2. 文の要素と品詞 3. 文が複雑になる仕組み① 4. 文が複雑になる仕組み②</p> | | |

高2生 数学

| 科目・レベル | カリキュラム・テキスト・ポイント | レベルチェック |
|--|--|---|
| 数学ⅠAⅡB <文系> ・ⅠAⅡB演習① (前半4日間) ・ⅠAⅡB演習② (後半4日間) 5レベル設定 ① L ② LL1 ③ L1 ④ L2 ⑤ L3 | <p>◆ⅠAⅡB演習①(前半4日間) 1日目:数列 2日目:確率 3日目:三角比と幾何 4日目:ベクトル</p> <p>◆ⅠAⅡB演習②(後半4日間) 1日目・2日目:関数 3日目:微分法 4日目:積分法</p> <p>◆数学ⅠAⅡBの全範囲が既習であることを前提に演習授業を行います。この、8日間で数学ⅠAⅡBの主な単元を一通り網羅します。</p> <p>◆テキストは全クラス共通、授業時に配付します。</p> <p>◆ⅠAⅡB演習①、②いずれか一方(4日間)のみの受講もできます。</p> <p>*LL1はLとL1の合同クラスです。</p> | <p>90点以上→L</p> <p>60点以上→L1</p> <p>40点以上→L2</p> <p>20点以上→L3</p> <p>*一般生の方、内部生で追加受講される方は、巻末のレベルチェックで適正レベルを確認してください。</p> |
| 数学Ⅲ <理系> ・関数の極限と微分② (前半4日間) ・関数の極限と微分③ (後半4日間) 4レベル設定 ① S ② S1 ③ S2 ④ S3 | <p>◆三角関数の極限・微分とパラメータ表示曲線の扱い(関数の極限と微分②)(前半4日間) 数学Ⅲ「微分法」のうち、関数の積・商の微分計算、合成関数の微分計算、標準的な分数関数のグラフ図示(曲線 $y = \frac{x}{x^2-1}$ など)ができることを前提として、三角関数に関する基本的な極限、微分処理、パラメータ表示された曲線の図示、扱いを学習します。 ※前半4日間の受講に際して、前提として上記の知識が必要です。学習していない場合は、『数学Ⅲ準備講座』を必ず受講してください。</p> <p>◆指数関数、対数関数の極限・微分(関数の極限と微分③)(後半4日間) 数学Ⅲ「微分法」のうち、関数の積・商の微分計算、合成関数の微分計算、標準的な分数関数のグラフ図示(曲線 $y = \frac{x}{x^2-1}$ など)ができることを前提として、指数関数、対数関数に関する基本的な極限、微分処理を学習します。 ※後半4日間の受講に際して、前提として上記の知識が必要です。学習していない場合は、『数学Ⅲ準備講座』を必ず受講してください。</p> <p>◆テキストは全クラス共通、授業時に配付します。</p> <p>◆通常授業で数学【理系】を受講している方は必ず受講してください。</p> <p>◆それぞれの4日間は、順序を崩さずに受講してください。</p> <p>◆後半4日間に先に受講することもできます。</p> | <p>90点以上→S</p> <p>60点以上→S1</p> <p>40点以上→S2</p> <p>20点以上→S3</p> <p>*一般生の方、内部生で追加受講される方は、巻末のレベルチェックで適正レベルを確認してください。</p> |
| 数学Ⅲ 準備講座 全4日間 | <p>夏期講習では、数学Ⅲで学習する基本的な微分計算として「積・商の微分」「合成関数の微分」を用いた微分計算がスムーズに行えること、また、関数の増減・極限や曲線の凹凸などを調べて、分数関数や無理関数のグラフを描けることが、数学Ⅲ本科『関数の極限と微分②③』を受講する前提となります。これらの内容に不安がある方、未習の方を対象として、微分法の根幹となる「関数の極限・微分計算・グラフの描き方」を講義・演習する講座です。</p> <p>1日目:関数の極限/微分の定義</p> <p>2日目:積・商・合成関数の微分/分数関数のグラフ①</p> <p>3日目:分数関数のグラフ②(分子高次型)/曲線の凹凸</p> <p>4日目:無理関数のグラフ/方程式・不等式への応用</p> <p>通常授業で数学【理系】を受講していない方で夏期講習から始めたい方を対象としますが、学校の予習や復習にも活用できます。</p> <p>◆通常授業で数学【理系】を受講している方は、原則本講座の受講の必要はありません。</p> <p>◆微分法(数学Ⅱ)が既習であることを前提とします。</p> <p>◆テキストは授業時に配付します。 ◆レベルチェックはありません。</p> | |